

●シンポジウムの概要(案)

主催者	高浜市	
開催地	会場名称	高浜市やきものの里かわら美術館 1階 ホール
	収容人数	150名
	所在地	愛知県高浜市青木町九丁目6番地18
開催日	令和2年2月8日(土)	
時間	午後1時30分～午後4時30分(13時開場)	
タイトル(仮題)	たかはま 歴史・まちづくりシンポジウム② 「やきもの」のまち、つながる ～近代における高浜と常滑～	
事業の趣旨	<p>高浜市は日本の三大瓦の一つ「三州瓦」の主要産地で、江戸時代以来、江戸(東京)を一大消費地として現代まで発展してきました。また近代(主に明治時代～戦前)では瓦だけでなく、土管や日用土器の生産も非常に盛んなまちでした。</p> <p>今回のシンポジウムでは、高浜市において「三州瓦主要産地の礎となった近代の様相」を、同じやきものまちである常滑市との関連の中で明らかにしていきます。</p>	
プログラム	<p>★第1部【基調講演】 「近代の常滑」(仮題) 小栗康寛氏(とこなめ陶の森資料館 学芸員)</p> <p>★第2部【研究発表】 「近代の高浜」(仮題) 豆田誠路氏(高浜市誌 近世・近代・現代部会 調査執筆員)</p> <p>★第3部【パネルディスカッション】 コーディネーター 曲田浩和氏(高浜市誌編集委員会 委員長) パネリスト 小栗康寛氏(とこなめ陶の森資料館 学芸員) 豆田誠路氏(高浜市誌 近世・近代・現代部会 調査執筆員) 高木秀和氏(高浜市誌 近世・近代・現代部会 調査執筆員)</p>	
備考	入場無料、参加申込不要	

広報計画

都道府県・市（区）町村 広報誌掲載予定月	高浜市広報(令和2年1月1日号)
印刷物	チラシ(18,000枚)、当日資料(200部)
その他（新聞・TV等）	

関連企画

書籍販売	美術館ホワイエにおいて、市誌関連書籍販売ブースを設置

●シンポジウムの流れ・タイムスケジュール（案）

①13時30分～13時40分

開会あいさつ等

②13時40分～14時30分【50分】

基調講演：「近代の常滑」（仮題） 小栗康寛氏

③14時30分～14時40分

休憩

④14時40分～15時10分【30分】

研究発表：「近代の高浜」（仮題） 豆田誠路氏

⑤15時10分～15時20分

休憩・準備

⑥15時20分～16時20分【60分】

パネルディスカッション

コーディネーター：曲田浩和氏

パネリスト：小栗康寛氏、豆田誠路氏 高木秀和氏

⑦16時20分～16時30分

閉会のことば等